

理研NMR施設成果非占有利用報告書

10-200-030

利用機関名	神奈川大学	
実施部署名	理学部	
実施責任者管理職名・氏名	教授 小谷 享	
実施部署所在地		
実施部署連絡先		
利用課題名 (利用目的)	MAP4 微小管結合部位断片の立体構造解析	
利用実施時期及び期間	平成 22年 5月 31日 ~ 平成 22年 6月 7日 総利用日数：7 当初計画どおり・当初計画変更 (変更理由)	
利用施設	NMR 装置 (該当 部分に)	<p>利用装置</p> <p>・()600MHz、()700MHz、()800MHz、()900MHz ()低温プローブ付 ()固体プローブ付 ()サンプルチェンジャー付</p> <p>利用期間1：平成22年 5月 31日 ~ 平成22年 6月 7日 利用期間2：平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 利用期間3：平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日</p> <hr/> <p>利用装置</p> <p>・()600MHz、()700MHz、()800MHz、()900MHz ()低温プローブ付 ()固体プローブ付 ()サンプルチェンジャー付</p> <p>利用期間1：平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 利用期間2：平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 利用期間3：平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日</p>

	利用装置	<ul style="list-style-type: none"> ・()600MHz、()700MHz、()800MHz、()900MHz ()低温プローブ付 ()固体プローブ付 ()サンプルチェンジャー付 利用期間1：平成 年 月 日～平成 年 月 日 利用期間2：平成 年 月 日～平成 年 月 日 利用期間3：平成 年 月 日～平成 年 月 日
	立体構造解析 パイプライン	・発現確認 : 利用回数 回
		・フォールド判定 : 利用回数 回
		・大量調製 : 利用回数 回
	・構造決定 : 利用回数 回	
利用満足度 (複数選択不可)	()大いに満足、()ほぼ満足、()やや不満、 ()大いに不満	
成果の概要	実施内容	<i>実際に行った作業の概要について記載してください。</i> 2D SQC、HNCO、HNCA、HN(CO)CA、 HN(CA)CO、HNCACB、CBCA(CO)NH (H)CC(CO)NNH、HN(CA)NNH、 CBCACO(N)H、NOESY-HSQC のスペクトルを取った。

	<p>本課題により得られた成果、当初目標と結果との比較</p>	<p><i>本課題実施の結果得られた成果および当初目標に対する達成度などについて記載してください。</i></p> <p>高分解能装置を使ってシグナル分離をよくするという目的は達成された。現在解析中。</p>
	<p>今後の展開、課題</p>	<p><i>本課題の結果を踏まえた今後の展開方針および目的達成に向けた今後の課題などについて記載してください。</i></p> <p>今回、主鎖の帰属についてかなり進められると考える。次の段階としては側鎖の帰属をすること、立体構造情報を得ることなど。さらに将来は、微小管との混合資料を測定することによる相互作用様式解明にも進みたい。</p>
<p>成果公開延期の希望の有無</p>	<p>()あり : ()なし 「あり」の場合理由：</p>	

<p>利用における感想 (改善要望等を含む)</p>	<p><i>本施設を利用して良かった点、改善してほしい点、提案事項など、施設利用の感想を記載してください。</i></p> <p>感想として言うならば、申請が間際になったせいで希望の日程での測定が出来なかった。こちらの責任なので、「改善してほしい」というわけではない。</p>
<p>利用周辺環境に関する希望</p>	<p>特になし。</p>
<p>今後の利用形態の予定</p>	<p>() 成果の非公開を前提とした「外部利用」(有料)を考えている。 () その他理研との共同研究等 具体的に</p> <p>成果非占有での利用を再度行いたい。テーマや興味が合えば協同研究を期待している。</p>
<p>今後期待するその他のサービス</p>	<p>() NMR 装置利用の教育(これまで NMR を使用した経験の無い方に対する教育も含む) () NMR 装置利用の技術的なサポート () その他 具体的に</p> <p>スペクトル・データ解析のサポートなど。</p>
<p>その他</p>	<p>(上記の項目以外でご意見等お願いします。)</p>

本報告書については、印刷または必要な編集・加工を行った上で公開します。また、別途開催予定の成果報告会・シンポジウムや委託事業報告書作成時において、本報告書の内容についての資料作成または発表をお願いする場合があります。

特許取得等の理由により公開の延期を希望する場合は必ず事前にご相談ください。